

破損した碍子の肉盛補修

顧客企業

フランスの電力会社

施工時期

2008年7月

施工対象

配電変電所の絶縁碍子

問題と原因

碍子破損に伴う現場安全性の問題

使用製品

Belzona 2211 (MPハイビルドエラストマー)

Belzona 8111 (モウルダブルウッド)

母材

磁器

工法と施工手順

最初にBelzona 2211を使用し、破損の無い健全な部分から型を採取しました。採取した型を用いてBelzona 8111の成型施工を行い、元の形状が再生されました。

施工関連情報

当該碍子は旧型であった為に新品が手に入らず、交換がほぼ不可能な状態でした。その優れた電気的特性によりBelzona 8111を使用する補修案が採用されました。当該補修は現場作業にて、僅か数時間の内に完了しました。

写真

1. 変電所の概観
2. 破損した碍子
3. 補修完了後
4. 復元箇所の拡大画像

